

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
あきる野市、日の出町、 檜原村、奥多摩町地域	あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩町、西秋川衛生組合	平成 28 年 4 月 1 日 ～令和 3 年 3 月 31 日	平成 28 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成26年度)	目標 (割合※1) (令和3年度) A	実績 (割合※1) (令和3年度) B	実績/目標 ※2	
排出量	事業系 総排出量	- t	- t ( %)	- t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	0.0 t	0.0 t ( %)	- t ( %)	%
	生活系 総排出量	31,425 t	31,156 t (-0.9 %)	30,474 t (-3.0 %)	333.3 %
	1 人当たりの排出量	229.9 kg/人	229.9 kg/人 ( 0.0 %)	245.7 kg/人 ( 6.9 %)	0.0 %
合 計 事業系生活系総排出量合計	31,425 t	31,156 t (-0.9 %)	30,474 t (-3.0 %)	333.3 %	
再生利用量	直接資源化量	0 t ( 0.0 %)	0 t ( 0.0 %)	0 t ( 0.0 %)	- %
	総資源化量	10,727 t (31.1 %)	10,704 t (31.3 %)	10,211 t (31.3 %)	100.0 %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	8,621 MWh	8,526 MWh	10,129 MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	1,521 t ( 4.8 %)	1,505 t ( 4.8 %)	1,350 t ( 4.4 %)	0.0 %

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現状 (平成26年度)	目標 (令和3年度) A	実績 (令和3年度) B	実績/目標 ※3	
総人口	106,534 人	105,719 人	103,325 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	93,969 人	98,448 人	96,760 人	98.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	88.2%	93.1%	93.6%	110.2%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	—%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	—%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	4,841 人	4,211 人	2,814 人	66.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4.5%	4.0%	2.7%	360.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7,724 人	3,060 人	3,751 人	%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績																		
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみの有料化	あきる野市	・戸別収集・有料化により排出抑制に資する。	H28～R2	・戸別収集・有料化を継続した。																		
			日の出町	・指定有料袋による収集により排出抑制に資する。	H28～R2	・指定有料袋による収集を継続した。																		
			奥多摩町	・戸別収集・有料化について検討を行う。	H28～R2	・一般廃棄物処理基本計画に有料化の導入を課題として位置づけ検討した。																		
	12	環境教育、普及啓発、助成	4市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校及び関係団体等を対象とした見学会等の積極的な受け入れや、HP等による啓発活動に努める。</li> <li>・リサイクルフェアの開催やごみ情報誌の配布などを実施し、情報の収集・提供を図るとともに、生きた環境教育の普及啓発を推進する。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報やHPなどで啓発活動に努めた。</li> <li>・ごみ情報誌「へらすぞう」を毎年1回発行配布し、情報の収集及び提供を図り普及活動を推進した。</li> <li>・環境フェスティバルなどで、ごみの減量化・資源化等の推進を図った。(令和元年度から2年間は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い環境フェスティバルは中止となった。)</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 イベント開催実績(あきる野市)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見学会 (回)</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>リサイクルフェア (回)</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	見学会 (回)	19	18	18	15	0	リサイクルフェア (回)	2	1	1	1	0
							H28	H29	H30	R1	R2													
見学会 (回)	19	18	18	15	0																			
リサイクルフェア (回)	2	1	1	1	0																			
<p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の広報紙で特集記事を掲載し、ごみの分け方・出し方をHPで案内するなどして、ごみの減量化・資源化等の推進を図った。</li> <li>・見学会は、平成28年度から令和元年度までは開催されていたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催されていない。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 イベント開催実績(日の出町)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見学会 (回)</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	見学会 (回)	4	5	5	2	0												
	H28	H29	H30	R1	R2																			
見学会 (回)	4	5	5	2	0																			
<p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村の広報誌に普及啓発に係る記事を掲載した。</li> <li>・ごみの分け方・出し方の冊子やごみカレンダー等を作成するなど</li> </ul>																								

				<p>して、ごみの減量化・資源化等の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見学会は、平成 28 年度から令和元年度までは開催されていたが、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催されていない。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 イベント開催実績(檜原村)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見学会 (回)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	見学会 (回)	1	1	1	2	0
	H28	H29	H30	R1	R2											
見学会 (回)	1	1	1	2	0											
				<p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの出し方ガイドブックの初版（平成 26 年）を令和 2 年に改編し、より解りやすい冊子を作成することで、ごみの減量化・資源化等の推進を図った。</li> <li>見学会は、平成 28 年度から平成 30 年度までは開催されていたが、令和元年度以降は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催されていない。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 イベント開催実績(奥多摩町)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見学会 (回)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	見学会 (回)	2	2	1	0	0
	H28	H29	H30	R1	R2											
見学会 (回)	2	2	1	0	0											
4 市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 市町村で行っている、集団回収補助事業や生ごみ堆肥化（コンポスト）容器等の購入に対する一部補助の仕組みや補助金額の見直しなどを行い、充実と推進を図る。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団回収を実施した自治会などの団体に対して、回収実績に応じて奨励金を交付した。</li> <li>生ごみ堆肥化講習会を実施し、EM 菌生ごみ処理容器及びダンボールコンポストの貸与を行い、生ごみの減量と資源化を図った。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 コンポスト容器貸与実績(あきる野市)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト容器 (台数)</td> <td>183</td> <td>188</td> <td>162</td> <td>132</td> <td>226</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	コンポスト容器 (台数)	183	188	162	132	226	
	H28	H29	H30	R1	R2											
コンポスト容器 (台数)	183	188	162	132	226											

(日の出町)

- ・集団回収を実施した自治会や福祉団体、子供会に対して、回収実績に応じて奨励金を交付した。
- ・家庭用生ごみ処理機・コンポスターを購入した人に対して、補助金を交付した。
- ・ダンボールコンポストを配布した。

表 生ごみ処理機等購入補助実績(日の出町)

	H28	H29	H30	R1	R2
生ごみ処理機等 (台数)	3	2	3	4	4

表 コンポスト容器貸与実績(日の出町)

	H28	H29	H30	R1	R2
コンポスト容器 (台数)	8	3	3	5	9

(檜原村)

- ・資源回収を実施した団体に対して、回収実績に応じて奨励金を交付した。
- ・家庭用生ごみ処理機を購入した人に対して、補助金を交付した。

表 生ごみ処理機購入補助実績(檜原村)

	H28	H29	H30	R1	R2
生ごみ処理機 (台数)	1	2	1	0	0

(奥多摩町)

- ・家庭用生ごみ処理機・コンポスターを購入した人に対して、補助金を交付し、生ごみの減量と資源化を図った。

表 コンポスト容器貸与実績(奥多摩町)

	H28	H29	H30	R1	R2
コンポスト容器 (台数)	3	2	3	1	7

13	マイバッグ運動、レジ袋対策	あきる野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ発生抑制の推進等に係る課題を解決するため、公募市民、事業者等により「ごみ会議」を設置し、ごみ減量意識の向上のための活動を行う。</li> </ul>	H28～R2	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ会議を年5回実施し、レジ袋の削減などに向けて、情報誌でごみ減量のための啓発を行った。</li> </ul>												
		4市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクルフェア等のイベントでは、レジ袋削減のためのマイバッグの無料配布やキャンペーンを実施する。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境フェスティバルなどのイベントにおいて、エコバッグの配布を行った。(令和元年度から2年間は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い環境フェスティバルは中止となった。)</li> </ul> <p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業まつり等のイベント、広報誌及びごみ減量化推進委員の会議において、マイバックに関するチラシを配布した。</li> </ul> <p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等での普及啓発展示のほか、マイバックやエコグッズの配布を実施した。</li> </ul> <p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋に実施される産業祭を利用し、マイバック持参の啓発を行った。</li> </ul>												
14	資源化の促進	4市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域等を単位とした集団回収による新聞・雑誌類等の資源化をさらに促進する。</li> <li>生ごみ堆肥化容器等の利用により、学校、町内会・自治会単位の厨芥類の減容化と再生利用を促進する。</li> <li>地域内の飲食店と協力して、割り箸を使わず、箸の洗浄による再利用の推進について検討する。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会などの団体が、集団回収で紙類などの回収を行い、資源化を促進した。</li> <li>EM菌生ごみ処理容器及びダンボールコンポストの貸与を行い、生ごみの減量化を促進した。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 奨励金実績(あきる野市)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨励費 (千円)</td> <td>約 25,058</td> <td>約 24,606</td> <td>約 24,542</td> <td>約 23,567</td> <td>約 20,939</td> </tr> </tbody> </table> <p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会のごみ減量化推進委員会会議などで、集団回収の推進案内を配布し、集団回収の推進を促進した。</li> <li>ダンボールコンポストの無料配布を行い、コンポスト普及の導入として活用し、生ごみの再資源化への取組を行った。</li> </ul>		H28	H29	H30	R1	R2	奨励費 (千円)	約 25,058	約 24,606	約 24,542	約 23,567	約 20,939
	H28	H29	H30	R1	R2												
奨励費 (千円)	約 25,058	約 24,606	約 24,542	約 23,567	約 20,939												

						<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表 奨励金実績(日の出町)</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨励費 (千円)</td> <td>約 4,502</td> <td>約 4,515</td> <td>約 4,460</td> <td>約 4,340</td> <td>約 3,663</td> </tr> </tbody> </table> <p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団回収を実施した団体に対して、回収実績に応じて奨励金を交付し資源化を推進した。</li> <li>・家庭用生ごみ処理機を購入した人に対し補助金を交付しており、生ごみの減量と資源化を図った。</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表 奨励金実績(檜原村)</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨励費 (円)</td> <td>153,657</td> <td>96,444</td> <td>65,277</td> <td>82,764</td> <td>14,580</td> </tr> </tbody> </table> <p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団回収について、人口減少・少子高齢化に伴い実施主体がほぼゼロになってしまった関係から廃止を行い、資源収集での回収に全て移行した。</li> </ul>		H28	H29	H30	R1	R2	奨励費 (千円)	約 4,502	約 4,515	約 4,460	約 4,340	約 3,663		H28	H29	H30	R1	R2	奨励費 (円)	153,657	96,444	65,277	82,764	14,580
	H28	H29	H30	R1	R2																									
奨励費 (千円)	約 4,502	約 4,515	約 4,460	約 4,340	約 3,663																									
	H28	H29	H30	R1	R2																									
奨励費 (円)	153,657	96,444	65,277	82,764	14,580																									
15	生活排水対策	4 市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活排水対策に関する普及啓発活動を行う。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽の適正な維持管理や合併浄化槽の普及促進のため、広報や市ホームページなどで啓発活動を行った。</li> </ul> <p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道普及率が 99%を超えているので、下水道未接続世帯に個別訪問を実施し、接続への普及を図った。</li> <li>・浄化槽の適正な維持管理等について、広報誌に掲載し啓発を行った。</li> </ul> <p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽の適正な維持管理等に関する啓発を行った。</li> <li>・合併処理浄化槽の普及促進のための広報、啓発活動を行った。</li> </ul> <p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽の適正な維持管理等に関する啓発を行った。</li> <li>・合併処理浄化槽の普及促進のための、広報、啓発活動を行った。</li> </ul>																									
処理体制の構築、変更に関するもの	21	家庭ごみの分別区分の変更	4 市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別区分の統一を行い、ごみの効率的な収集と処理の促進を図る。</li> <li>・粗大ごみ、臨時多量ごみ等</li> </ul>	H28～R2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成市町村において、統一した分別区分により、効率的な収集及び処理の促進を図った。また、熱回収施設において焼却残渣の再資源化や余熱による発電を行った。</li> <li>・粗大ごみや一時的に多量に発生するごみについては、市町村と組</li> </ul>																								

				については、4 市町村及び組合による協議のうえ、直接搬入について検討する。		合の間で協議して直接搬入した。
	22	事業系一般廃棄物の排出事業者の処理計画策定支援	4 市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模事業所に対するごみ減量及び再利用に関する計画書の提出について徹底する。</li> <li>事業系ごみの適正な処理をさらに推進するため、事業者の意識啓発を図り、事業所単位の循環型を指導していく。</li> <li>奥多摩町では、事業系一般廃棄物は、排出責任者によって直接搬入されているが、有料化等も含め処理体制については今後他の3市町村とのできる限りの統一を図る。</li> </ul>	H28～R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業系ごみ減量やリサイクル推進のため、大規模事業所に対してごみ減量及び再利用に関する計画書提出の徹底を行った。</li> </ul> <p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業系ごみの組成調査を行い、結果を広報誌に掲載してさらなるごみの分別減量と資源化への啓発につなげた。</li> <li>大規模事業所に期間を区切って、可燃ごみの測定を実施し、ごみ量を可視化することによりごみ減量化への意識付けを行った。</li> </ul> <p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌等に分別方法や排出量の目安を掲載することにより、排出事業者へごみの分別、減量、資源化について周知を行った。</li> </ul> <p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多量排出事業者へごみ減量や再利用に関する計画書の提出について徹底した。</li> </ul>
	23	汚泥再生処理センターでの汚泥の資源化	組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿、浄化槽汚泥及び下水汚泥の資源化（助燃剤化）を行う。</li> </ul>	H31～R2	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚泥再生処理センターを整備し、し尿、浄化槽汚泥及び下水汚泥の資源化（助燃剤化）を行った。</li> </ul>
処理施設の整備に関するもの	1	西秋川衛生組合汚泥再生処理センター整備事業	組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機性資源の有効利用を推進するための汚泥再生処理センターを整備する。</li> </ul>	H28～H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚泥再生処理センターを整備し、平成30年10月から稼働開始した。</li> </ul>
	2	浄化槽設置整備事業	あきる野市 檜原村	<ul style="list-style-type: none"> <li>合併処理浄化槽の設置に対する補助金を交付する。</li> </ul>	H28～R2 H28～R2	<p>整備予定基数：70基 整備実績基数：35基 実績/予定：50%</p> <p>整備予定基数：5基 整備実績基数：2基</p>

					実績/予定：40%
	3	浄化槽 市町村 整備推 進事業	奥多摩町	・町が主体となって実施する 合併処理浄化槽の整備を行 う。	H30～R2 整備予定基数：8基 整備実績基数：8基 実績/予定：100%
その他	41	再生利 用品の 拡大事 業	組合	・熱回収施設により生成され た溶融スラグについては、 コンクリート又はアスファ ルトの骨材、路盤材及びコ ンクリートの2次製品の骨 材等として用いる。 ・金属は鉄やアルミに分別 し、再利用する。	H28～R2 ・熱回収施設により、生成された溶融スラグは、アスファルトなど の路盤材として、また金属類などは、分別し再利用を行った。
	42	廃家電 のリサ イクル 等に関 する普 及啓発	4市町村	・廃家電のリサイクルについ ては、特定家庭用機器再商 品化法に基づき、適切な回 収、再商品化がなされるよ う、関連団体や小売店など と協力して、さらなる普及 啓発を図る。	H28～R2 (あきる野市) ・携帯電話などは、市で使用済小型家電として回収を行った。なお、 パソコン等は市民がリネットジャパン(株)等に依頼し回収した。 (日の出町) ・廃パソコンリサイクル事業者と契約し、廃パソコン及び廃パソコ ンと同時に回収する小型廃家電について住民の負担なく回収し リサイクルする方法を構築した。 (檜原村) ・パソコンや携帯電話等の小型廃家電製品について事業者と協定を 結び、回収を推進した。 (奥多摩町) ・ごみカレンダー、ごみの出し方ガイドブック、町広報を利用し、 普及啓発を行った。
	43	不法投 棄対策	組合 ・ 4市町村	・不法投棄対策として4市町 村、組合、管内の警察署や 地域の町内会・自治会など の関係機関・団体等と連携 した啓発活動、看板の設置、 パトロールの強化や街灯の 設置などを行うとともに、 さらに監視や通報体制を充 実し不法投棄防止を図る。	H28～R2 (組合) ・不法投棄された廃棄物を受け入れた。



(あきる野市)  
 ・シルバー人材センターに委託し、市内全域において不法投棄のパトロールを実施し、回収を行った。また不法投棄防止の看板を必要とする市民に配布し設置を行った。

表 パトロール及び不法投棄報告件数の実績(あきる野市)

	H28	H29	H30	R1	R2
パトロール (回)	101	101	100	101	101
不法投棄報告件数 (件)	992	1,075	1,041	1,113	1,057

(日の出町)  
 ・不法投棄パトロールについて、警察と協力して不法投棄が多い場所へのパトロール強化と、シルバー人材センターに委託して毎週不法投棄パトロールを行った。

表 パトロール及び不法投棄報告件数の実績(日の出町)

	H28	H29	H30	R1	R2
パトロール (回)	24	48	48	48	48
不法投棄報告件数 (件)	16	20	17	21	43

(檜原村)  
 ・広報誌への記事掲載のほか、看板の設置及び行政による不法投棄の回収を実施した。  
 ・警察と連携し不法投棄防止に努めた。

表 不法投棄報告件数の実績(檜原村)

	H28	H29	H30	R1	R2
不法投棄報告件数 (件)	7	10	21	26	37

					<p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄パトロールを関係団体と協力して実施、看板、防犯カメラ(ダミー)の設置などを行った。</li> </ul> <p><b>表 パトロール及び不法投棄報告件数の実績(奥多摩町)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール (回)</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>不法投棄報告件数 (件)</td> <td>22</td> <td>29</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	パトロール (回)	3	3	3	3	3	不法投棄報告件数 (件)	22	29	19	15	22																		
	H28	H29	H30	R1	R2																																				
パトロール (回)	3	3	3	3	3																																				
不法投棄報告件数 (件)	22	29	19	15	22																																				
44	清掃・美化活動の充実	4市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>4市町村では、行政と町内会・自治会が一体となって、一斉清掃活動を行っているが、広報等を利用しより多くの住民の参加を促すことで、この活動をさらに推進するとともに、環境教育の一環として環境保全への理解を深めてもらう。</li> </ul>	H28~R2	<p>(あきる野市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一斉清掃は、春と秋の年2回実施した。(ただし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い春は中止となった。)</li> <li>広報や市HP、各町内会・自治会の回覧板などで啓発活動を行い、より多くの市民参加を促し、関係団体とも連携し、一斉清掃を行うことができた。</li> </ul> <p><b>表 清掃活動の実績(あきる野市)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃活動の回数 (回)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(日の出町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会長会議での依頼や回覧、広報で一斉清掃活動について発信し毎年5月30日(ごみゼロ)に近い日曜日をごみゼロ一斉清掃日として町民に活動を浸透させることができた。</li> </ul> <p><b>表 清掃活動の実績(日の出町)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃活動の回数 (回)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(檜原村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報で一斉清掃活動を実施することを発信し、より多くの人が参加することができた。</li> </ul> <p><b>表 清掃活動の実績(檜原村)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃活動の回数 (回)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	清掃活動の回数 (回)	2	2	2	2	1		H28	H29	H30	R1	R2	清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	0		H28	H29	H30	R1	R2	清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	0
	H28	H29	H30	R1	R2																																				
清掃活動の回数 (回)	2	2	2	2	1																																				
	H28	H29	H30	R1	R2																																				
清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	0																																				
	H28	H29	H30	R1	R2																																				
清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	0																																				

					<p>(奥多摩町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、5月30日(ごみゼロ)に併せて、各自治会へ一斉清掃の依頼を行い、全ての自治会で清掃が実施されている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>表 清掃活動の実績(奥多摩町)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃活動の回数 (回)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R1	R2	清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	1
	H28	H29	H30	R1	R2												
清掃活動の回数 (回)	1	1	1	1	1												
45	災害時の廃棄物処理に関する事項	4市町村・組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の確保を図るため、地域内及び周辺地域の連絡体制を構築する。</li> <li>災害廃棄物の具体的な収集、運搬、臨時集積地の選定などについても、今後策定する4市町村の災害廃棄物処理計画において定めるものとする。</li> </ul>	H28～R2	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害廃棄物処理体制について検討した。</li> <li>組合及び構成市町村である、あきる野市、日の出町、檜原村及び奥多摩町と連携し、環境省のモデル事業として災害廃棄物処理計画を策定予定である。</li> </ul>												
46	し尿処理汚泥の有効活用	組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生汚泥の助燃剤化によるエネルギーの有効活用を行う。</li> </ul>	H31～R2	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機性廃棄物リサイクル推進施設(汚泥再生処理センター)で発生する汚泥を含水率70%以下に脱水し、西秋川衛生組合の熱回収施設で助燃剤として可燃ごみと混焼することによりエネルギーの有効活用を図った。</li> </ul>												

### 3 目標の達成状況に関する評価

#### (ごみ処理)

あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩町地域及び西秋川衛生組合では、環境啓発の推進や集団回収事業等を実施し、排出量の数値目標を達成している。資源物の軽量化などにより、再生利用量は目標値を未達成である。最終処分量は目標を達成している。

#### ① 排出量

生活系総排出量は、目標 31,156 t に対して令和 3 年度実績で 30,474 t となり、目標を達成できた。

1 人当たりの排出量は、目標 229.87 kg/人に対して 245.74 kg/人となり、目標を達成できなかった。

#### ② 再生利用量

総資源化率としては、目標 31.3 % に対して令和 3 年度実績では 31.3 % となり、目標を達成できた。

#### ③ 熱回収量

エネルギー回収量は、目標 8,526 MWh に対して令和 3 年度実績では 10,129 MWh となり、目標を達成できた。

#### ④ 最終処分量

最終処分率としては、目標 4.83 % に対して令和 3 年度実績では 4.43 % となり、目標を達成できた。

#### (生活排水処理)

現状（平成 26 年度）における汚水衛生処理率は 92.7% であり、全国平均値 84.7%（平成 26 年度一般廃棄物処理実態調査結果）と比較して十分に高い値となっている。さらに、汚水衛生処理率の実績は 96.4% であり、目標の 97.1% には達成していないものの未処理から衛生処理への転換は確実に進行しているものと考えられる。

#### ① 公共下水道

汚水衛生処理人口については、目標値より実績値が下回ったが、汚水衛生処理率については、目標値より実績値が上回っており、目標を達成できた。

#### ② 合併処理浄化槽

公共下水道への転換促進を優先しているため、地域計画は現状より下回る計画としており、汚水衛生処理人口、汚水衛生処理率ともに、目標は達成できた。

(都道府県知事の所見)

(ごみ処理)

生活系の1人当たりの排出量は6.9%増と目標達成とはならなかったが、新型コロナウイルスの影響により生活系ごみが増加したことが要因と考えられる。

総排出量、エネルギー回収量及び最終処分量については目標達成となった。また、総資源化量については目標未達であるが、総排出量に対する割合(総資源化率)は目標値に達している。これは、西秋川衛生組合及び構成団体4市町村が推進してきた循環型社会形成推進のための各施策の効果であると考えられる。

西秋川衛生組合及びその構成団体であるあきる野市、日の出町、檜原村及び奥多摩町では、ごみ発生抑制及び減量化に向け、ホームページや広報等での情報発信やリサイクルフェア開催・ごみ情報誌の配布、マイバッグ運動・レジ袋対策、集団回収補助事業などを行っており、今後もこうした施策を継続的に実施することで、ごみ発生抑制及び減量化が進むことに期待する。

(生活排水処理)

生活排水処理については、ほぼ計画どおり達成されている。

今後は構成市の廃棄物処理計画(生活排水処理基本計画)に基づき、公共下水道の整備と合併処理浄化槽の設置を推進し、引き続き未処理人口の減少に努められたい。